



ニラの主な病害虫防除対策について

ニラに発生する主な病害虫には、茎葉に発生するさび病、白斑葉枯病、ネギアザミウマ、ネギアブラムシなどがあります。さび病は、梅雨や秋の長雨の時期に発生が多く、白斑葉枯病は施設栽培で秋～冬季に発生しやすい傾向で、アザミウマ類やアブラムシ類は春～秋季にかけて発生してきます。

また、土壌病害虫では、乾腐病、白絹病、葉腐病は比較的高温期に、ネダニ類は年間を通して被害が発生します。これらの病害虫が多発生すると、生育不良や商品価値の低下により減収につながりますので、事前の予防と早期発見、早期防除に努めてください。



防除のポイント

さび病

降雨が続く場合は、予防散布を行います（さび病の感染から発病までの潜伏期間は 10 日くらい）。

白斑葉枯病

保温開始後、ハウス内がやや低温で多湿が続く場合には、白斑葉枯病の発生に適した条件になります。日中はできるだけ通風換気を行って、除湿に努めましょう。また、薬剤散布を行う場合は、夕方までにはニラ葉面が乾くように、日中早めに行います。

※さび病や白斑葉枯病が発生した葉を捨て刈りする場合は、それらが伝染源にならないよう圃場周辺に放置せず、適切に処分しましょう。

乾腐病や白絹病、葉腐病

発生圃場は、ガスタード微粒剤やキルパー等で、は種又は定植前（ガスタード：21 日前まで、キルパー：10 日前まで）に土壌消毒を行い、発病後は下記の薬剤を参考に灌注または散布により防除することが必要です。

アブラムシ類やアザミウマ類

アブラムシ類やアザミウマ類の飛来源となる圃場周辺の雑草は、常に除草を心がけ、圃場衛生に努めましょう。アブラムシ類は萎縮病を、ネギアザミウマはえそ条斑病のウイルスを媒介しますので、生育初期からの防除が必要です。

表 1 ニラ生育期におけるさび病、白斑葉枯病の主な防除薬剤

（令和 6 年 10 月 31 日現在）

薬 剤 名	さび病	白斑葉枯病	その他	希釈倍率・施用量	使用時期 / 使用回数	分類
アフエットフロアブル	○	○	白絹病・黒腐菌核病	2,000 倍	収穫前日まで / 2 回以内	7
ストロビーフロアブル	○	○		3,000 倍	収穫前日まで / 3 回以内	11
オンリーワンフロアブル	○			1,000～2,000 倍	収穫 14 日前まで / 3 回以内	3
セイビアーフロアブル 20		○		2,000 倍	収穫 7 日前まで / 1 回	12
ファンタジスタ顆粒水和剤	○	○	褐色葉枯病	3,000 倍	収穫前日まで / 3 回以内	11
ポリオキシシ AL 水溶剤		○		1,500 倍	収穫 14 日前まで / 1 回	19
トップジン M 水和剤		○	乾腐病	1,000 倍 (3ℓ/㎡灌注)	収穫 21 日前まで / 1 回	1
Z ボルドー		○	株腐細菌病、軟腐病※1	500 倍	— / —	M01

注) 表 1 及び表 2 の分類欄には、FRAC コードを記載しました。同一分類（コード）は作用点が同じなので、連用は避けてください。

※1 軟腐病は 500～1000 倍

表 2 ニラ生育期における白絹病、葉腐病の主な防除薬剤

（令和 6 年 10 月 31 日現在）

薬 剤 名	白絹病	葉腐病	希釈倍率および使用法	使用時期 / 使用回数	分類
バリダシン液剤 5	○	○	800 倍	刈揃え前まで / 3 回以内	U18
リゾレックス水和剤	○		1,000 倍 (3ℓ/㎡株元灌注)	収穫 21 日前まで / 2 回以内	14
フロンサイド粉剤	○		20 kg/10a (株元散布)	収穫 30 日前まで / 1 回	29

表 3 ニラ生育期におけるアブラムシ類、アザミウマ類、ネダニ類の主な防除薬剤

（令和 6 年 10 月 31 日現在）

薬 剤 名	アブラムシ類	アザミウマ類	ネダニ類	希釈倍率・施用量	使用時期 / 使用回数	分類
モスピラン顆粒水溶剤	○	○		4,000 倍	収穫前日まで / 3 回以内	4A
ダントツ水溶剤	○	○※1 アザミウマ		2,000～4,000 倍	収穫 3 日前まで / 3 回以内	4A
アドマイヤー 1 粒剤		○		4 kg/10a (株元散布)	収穫 30 日前まで / 1 回	4A
ディアナ SC		○		2,500～5,000 倍	収穫前日まで / 2 回以内	5
リーフガード顆粒水和剤		○※1 アザミウマ		1,500 倍	収穫 7 日前まで / 2 回以内	14
グレーシア乳剤		○		2,000 倍	収穫 7 日前まで / 1 回	30
トクチオン乳剤			○	2,000 倍 (1ℓ/㎡株元灌注)	収穫 14 日前まで / 1 回	
アブロードフロアブル			○	2,000 倍 (3ℓ/㎡株元灌注)	収穫 7 日前まで / 3 回以内	1B
ネコナカットフロアブル			○	500～1,000 倍 (1～3ℓ/㎡株元灌注)	収穫 14 日前まで / 1 回	16
			○	1,000 倍 (3ℓ/㎡株元灌注)	収穫 7 日前まで / 1 回	10B

注) 分類欄には、IRAC コードを記載しました。同一分類（コード）は作用点が同じなので、連用は避けてください。

■ 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

■ 営農 News は J A 全農いばらきホームページでもご覧になれます。

農機営農支援部 営農支援課 電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040